

倉敷市内の園児・小学生がゲームを通して防災について学ぶ

MSB30

活動の目的

近年、全国各地に大きな被害をもたらしている豪雨災害などの風水害の記憶を風化させることなく、一昨年に引き続き、風水害への備えを徹底し、子どもたちが自然災害から身を守る方法などを学ぶことにより、自分の命を守る力を養うことを目的に開催する体験型防災啓発プログラム。

活動の内容及び経過

10月31日、倉敷市真備健康福祉会館（真備いきいきプラザ）にて、まびっこカエルキャラバンvol.2を真備の子どもたちと親、総勢68名が参加し、開催された。新型コロナウイルス対策のもと、グループに分かれ、計8ブースで防災プログラムを実施。ジャッキアップゲーム・水消火器での的当て・毛布担架タイムトライアル・おうちの防災グッズなかにクイズ・きけんはっけんクイズ・家具転倒防止間違い探し・カードゲーム・水害紙芝居・BOSAI 図工室で子どもたちでもわかる防災プログラムを実施。

活動の成果・効果

現在、いつ起こるかかわからない災害で子どもたちが自分自身を守るように、2回目の「まびっこカエルキャラバン」を開催した。今回の成果として、トラブルがなかったこと、グループに分かれて効率よくプログラムを進められたことであった。

また60名近いボランティアが参加して下さった。その多くは高校生であり、子どもたちと年齢の近い私たち中高生と子どもが関わることで、より親しみやすい企画となったと思う。

今後の課題と問題点

1. 定員が少ないため参加希望の人が入れなかった。
2. 幼稚園や保育園からのチラシ配布となってしまう、プログラムへの理解が難しい低学齢の子どもが参加することになってしまった。
3. プログラム実施に高校生などのボランティアが多数参加していたにもかかわらず、保護者同伴を必須としていたため、保護者側に負担感があった。

- 代表者：安田伊織 ●所在地：総社市総社
- TEL：080-3888-9433
- E-MAIL：mabi.student.board@gmail.com
- URL：https://peraichi.com/landing_pages/view/mabikko-kaeru
- 設立年：2018年 ●メンバー数：8名



事前研修会(10/24)



水消火器での的当て



毛布担架でタイムトライアル



きけんはっけん!クイズ